

# かいぞう川の さくらの木をのこそう！

かいぞうがわ さくら き ほん  
海蔵川の桜の木はおよそ500本  
あり、毎年春にきれいな花を咲かせて  
います。

さくら き ねん か  
桜の木は60年くらいで枯れてしま  
います。海蔵川の桜の木の年は40  
~60才です。もうすこしで枯れてし  
まう木も出てきます。



しかし、木にいろいろなお世話を  
してあげれば、もっと長く生きるそ  
うです。

みんなで桜の木を大切にしま  
しょう。

## さくらの木はいつからあるの？

しょうわ ねん いま まえ きんじょ ひと う はじ しょうわ  
昭和28年ごろ、今から60年くらい前から、近所の人たちが植え始め、昭和34年から  
は海蔵地区のみんなでたくさんの木を植えるようになって、今のようなきれいに並んだ  
かたち 形になったようです。

かいぞうちく さくら き ちく たからもの きょうりよく さくら き まも  
海蔵地区では、桜の木を地区の宝物として、みんなで協力して桜の木を守ってきまし  
た。



## さくらの木のかんばん

むかし  
昔のことがいろいろ書いてあ  
ります。

かんじ おぼ み  
漢字をいっぱい覚えたら見  
いって見てね。



ポッキリ！おれてる



かわがめくれたり、へんなところからえだが出てる



木のにおいしゃさんに見てもらってる

# ちくのみんなが さくらの木を まもってるよ

いらないうえだをきってくすりをぬってあげたり、木のまわりをそうじしてきれいにしてあげたりすると、木は、なが生きするよ



えだをきったり



そうじをしたり

海蔵川の桜は、地区のみんながお世話をしているから毎年春にきれいな花を咲かせます。そして長い間枯れずにいるのです。

このことをみなさんは忘れないで、桜の木を大切にしてください。

でも、お世話をしてくれる人は、いつも同じ人で年もとってきています。このままだと、桜の木のお世話ができなくなるかもしれません。

地区では、お世話をしてくれる人を探しています。

今はまだできないけれど、みなさんもお世話ができる年になったら仲間に入ってください。

平成28年2月

海蔵川桜まつり実行委員会

海蔵地区市民センター